

Let's make our future bright.

校長 常松 徹

3月初めの部活動の制限に始まり、4月15日から1か月余りの臨時休業、そして先週の分散登校を経て、やっと今日から通常の学校生活が始まります。生徒の皆さんは本当に良く我慢して過ごしてくれたと思います。長期にわたる一人での自宅学習や様々な自粛行動は、大変辛く苦しかったことと思います。また、その間には県総体や高校野球をはじめとする各種大会やコンクール等の中止の発表もあり、それらを目指して努力してきた生徒諸君、特に高校生活で最後の大会となる3年生にとって、そのショックは計り知れないものであったと察します。しかし、この間に失われた授業や部活動などの様々な事柄を全て取り戻すことは、残念ながらできません。前回のメッセージでも言ったように、今回のコロナ禍下の状況をしっかりと受け止め、これからの学校生活や自分の人生をより良くしていくためには何をすべきか、このことを真剣に、そして必死に考え行動することが、今の私たちの求められていることだと思っています。この状況は必ず良くなっていくはずですが、しかし、良くなるのを待つだけでなく、私たちの意志と努力でさらにより良くしていくこともできるのではないのでしょうか。それには、一人一人の意志と行動に加え、北高の生徒・教職員が力を合わせ一丸となって取り組むことが大切だと信じています。

今日から一斉登校となりましたが、まだ完全に感染の心配がなくなったわけではありません。これからも、学校や社会での「新しい生活様式」を心がけ、「感染しない、感染を拡大しない」ことを意識した行動をしっかりとしていきましょう。

でも、そうした中で苦しくなったり不安になったりした時には一人で抱え込まないで、クラスや部活動の仲間、そして我々教職員を頼ってください。みんなで乗り越えていきましょう。

さあ、今日から令和2年度の再スタートです。一人一人の目標の実現に向けて頑張っていきましょう。